

③図書館評価

図書館評価について

図書館はサービスの向上を図るため、目標及び事業計画等の達成状況について指標や目標値を定め、毎年度図書館評価を行っています。平成27年度は、さいたま市図書館ビジョンの22の基本方針を評価の目標として、その達成度合いを測るのにふさわしい55の指標及び目標値を設け、評価を実施します。

平成27年度目標、指標及び目標値

目標	指標	目標値
図書館利用の普及とPR及び情報発信の強化	新規登録者数	36,900人
	貸出総数	11,024,000点
	来館者数	7,181,000人
	貸出利用人数	2,841,000人
	市民一人当たり貸出数	8.8点以上
	メールマガジン配信件数	10,700件
幅広く計画的な資料の収集・保存	資料回転率	3.00点
	雑誌タイトル数	867タイトル
	新聞タイトル数	126タイトル
	所蔵タイトル数(図書)	1,033,000タイトル
	市民一人当たりの資料数	2.91点
地域の歴史と文化の保存	寄贈資料受入点数	24,400点
	地域・行政資料の蔵書数	136,700点
ICT(情報通信技術)を活用したサービスの充実	地域資料のデジタル化	実施
	ホームページアクセス数	7,047,000回
文化事業の開催	インターネット延利用人数	138,700人
	講座等の実施回数	117回
	映画会開催回数	107回
あらゆる世代に向けたサービスの充実	展示会の開催回数	11回
	テーマ資料展示の実施回数	724回
レファレンスサービスの充実	各世代向けの本の紹介資料作成	43点
	レファレンス事例の公開件数(年間)	164件
	レファレンス受付件数	127,200件
	職員レファレンス研修の開催回数	9回
地域の課題解決	パスファインダー(調べ方案内)作成数	5タイトル
生活支援サービスの展開	行政支援サービスの実施	実施
バリアフリーサービスの充実	日常生活での課題解決に関わる分野の情報提供への取組	実施
	音訳資料・点訳資料貸出数	9,780点
	対面朗読回数、時間数	225回 398時間
多文化サービスの充実	宅配サービスの貸出数	243点
	外国語資料の受入点数	597点
子ども読書活動への支援及び学校図書館との連携	小学生の不読者の割合	2.5%以下
	中学生の不読者の割合	5.5%以下
	子ども向け行事開催数	1,235回
	読みかせや本に関する講座・講演会の実施	8回
	子ども向けの資料案内の作成	27回
図書館評価と市民意識の反映	学校訪問・招待の実施回数	139回
	図書館評価の実施と公表	実施
市民との協働	アンケートによる満足度調査の実施と公表	実施
	ボランティアとの協働事業数	116事業
関連機関(公共機関・民間機関・NPO)との連携	ボランティアとの協働事業延実施回数	706回
	連携事業実施機関数	17機関
地域の特色を生かした運営	職場体験の受入件数	86件
親しみやすい図書館づくり	地域の特徴に関連した資料を活用した情報発信	実施
職員の資質・能力の向上	「さいたま市図書館の利用に関するアンケート」における満足度	「満足」と「やや満足」で85%
	内部研修の実施回数	48回
専門的職員の配置	外部研修の派遣件数	49件
	専門性の向上につながる研修の受講	実施
施設・設備の充実	専門性を生かした適切な資料提供と紹介の実施	実施
	施設・設備の計画的な改修及びバリアフリー化の推進	実施
持続的で安定した図書館の運営	美園図書館の開館準備	実施
	業務マニュアルの整備・見直し	実施
	図書館の管理運営に関わる民間力活用の検討	実施
危機管理体制の強化	新たな財源確保や経費削減事業の実施	実施
	職員の危機管理意識を高める取組	実施

平成25年度図書館評価一覧

目 標		評価	指 標
知的 好奇心に 応える 図書館	1	C	新規登録者数=c 貸出総数=c 来館者数=c 貸出利用人数=c メールマガジン年間延利用人数=a ホームページアクセス数=a
	2	C	図書資料購入点数=c 資料回転率=c 雑誌タイトル数=c 新聞タイトル数=a 所蔵タイトル数(図書)=a 蔵書冊数(市民一人当たり)=a 寄贈資料受入点数=c
	3	A	地域・行政資料の蔵書数=a
	4	B	インターネット延利用人数=c 活用できるデータベース数=a
	5	C	講座等の実施回数=a 映画会開催回数=c 展示会の開催回数=c
生きる 力を支 える 図書館	6	A	子ども向け行事開催数=a テーマ資料展示の実施回数=a 各世代向けの本の紹介資料作成=a
	7	C	レファレンス事例の公開件数(年間)=c パスファインダー(調べ案内)作成数=c 職員レファレンス研修の開催回数=c レファレンス受付件数=a
	8	B	字幕入り・手話入り映像資料の所蔵数=a 音訳資料・点訳資料貸出数=c 対面朗読回数、時間数=c 宅配サービスの貸出数=a
	9	C	外国語資料の受入点数=c
	10	B	大型団体貸出数=c 子ども向け行事開催数=a 読み聞かせや本に関する講座・講演会の実施=a 子ども向けの資料案内の作成=a 教科関連資料貸出数(レファレンスサービスの支援を含む)=c 学校訪問・招待の実施回数、参加人数=b
市民 とともに 歩む 図書館	11	A	図書館評価の実施と公表=a アンケートによる満足度調査の実施と公表=a
	12	A	ボランティアとの協働事業数、延実施回数=a
	13	B	相互貸借点数=c 連携事業実施機関数、延実施回数=a 職場体験の受入件数=b
誰も が安心 して 使える 図書館	14	B	内部研修の実施回数(図書館で行われる研修全て・市主催の研修は外部とする)=c 外部研修の派遣件数(図書館外の全て・市主催の研修を含む)=a
	15	A	(窓口業務の)評価の実施=a 新たな財源確保や経費節減事業の実施=a
	16	A	対応マニュアルの見直し等による内容の充実=a 防災訓練の実施=a

評価基準

A—達成した B—ほぼ達成した C—あまり達成できなかった D—達成できなかった